

傍聴に
おでんせ!



12月議会日程予定

12月11日～21日 午前10時より開催

12月11日(金)	本会議(議案の提案)	12月16日(水)	一般質問
12月14日(月)	各常任委員会	12月17日(木)	一般質問
12月15日(火)	一般質問	12月21日(月)	本会議(議案の審議)

～お知らせ～ 12月定例会より、新システム導入!!

- ・放送設備改修 ・映像中継システム ・採決表示システム(ボタン方式)
- ・一般質問の残時間表示 ・テロップシステム ・大型65インチディスプレイの導入

ホームページで「議会の情報たきざわ」「議会会議録」を見ることができます。

9月議会の傍聴者数
66名

- 議場は役場4階にあります。
- 日程、内容は予定であり、変更する場合があります。
- 問い合わせ 議会事務局/担当:高橋・岡田(内413)

9月議会議員出欠表

9月3日(木)	本会議	欠席者なし	9月14日(月)	決算審査特別委員会	欠席者なし
9月4日(金)	各常任委員会	欠席者なし	9月15日(火)	決算審査特別委員会	欠席者なし
9月8日(火)	本会議	欠席者なし	9月16日(水)	決算審査特別委員会	欠席者なし
9月9日(水)	本会議	欠席者なし	9月18日(金)	本会議	欠席者なし
9月10日(木)	全員協議会現地調査	欠席者なし	※会議の出欠を今後も掲載します。		

■議長交際費

内訳/8月～10月

月	冠婚葬祭	お祝、会費
8	0件	8件 31,500円
9	0件	9件 39,120円
10	0件	1件 2,000円
21年度合計	3件 15,000円	38件 191,876円

議長交際費とは

議長が議会の対外的活動をするために要する経費です。
また、冠婚葬祭、活動行事関係などがあります。
※詳細は、村ホームページに掲載しております。

■議会のうごき

平成21年8月5日～11月4日(抜粋)

8月	5	議会運営委員会・全員協議会	25	岩手県町村議会議長会政務調査会(議長)		
	5	滝沢村PTA連絡協議会との懇談会		30	岩手県町村議会議長会創立60周年記念式典	
	6	岩手郡町村議会議員大会		10月	2	議会制度調査特別委員会
	10	産業建設常任委員会			3	国道281号平庭トンネル早期着工・完成促進大会(議長)
	12	総務常任委員会			6	議会運営委員会
	14	姥屋敷自治会夏祭り・敬老会・拓魂祭(議長)			7	総務常任委員会
	21	戦没者追悼式			7～8	全国基地協議会東北部会定期総会(議長)
	25	岩手郡町村議会議長会県内実行運動(議長)			10	たきざわスポーツフェスティバル2009(議長)
	26	議会運営委員会・全員協議会			16	岩手県町村議会議長会委員長研修会
	27～28	中央情勢研修会並びに岩手郡町村議会議長会中央実行運動(議長)			21～23	岩手郡町村議会議長会中央実行運動・県外研修(議長)
28	交通死亡事故ゼロ日継続市町村表彰式(副議長)	21～23	産業建設常任委員会所管事務調査			
31	知事を囲む懇談会(議長)	24	滝沢村交通指導隊発足40周年記念行事			
9月	1	村道茨島土沢線開通式典	26	議会運営委員会・議会制度調査特別委員会		
	1	盛岡横手線道路整備促進期成同盟会通常総会(副議長)	27～29	総務常任委員会所管事務調査		
	5	滝沢村産業まつり(議長)	28～30	教育民生常任委員会所管事務調査		
	5	いわて夏まつりin小岩井(議長)	31	盛岡農業高等学校創立130周年記念式典(議長)		
	12	滝沢村福祉ボランティアまつり(議長)	11月	3	村勢振興功労者表彰式	
	13	陸上自衛隊岩手駐屯地創立52周年記念行事(議長)				
	14	体育協会表彰式、国体選手激励会(議長)				

議会に ズバリ一言!

今回は、岩手看護短期大学
地域看護学専攻の
学生のみなさんにお寄せいただいた
感想をご紹介します!!

傍聴の理由は?!

保健師になるために、「政策形成能力」を身につけさせることは非常に重要になります。保健師は、健康データの疫学的な分析をしながら、従来行っている健康相談・健康教育・家庭訪問などを通して地域住民の健康問題を捉え、それを事業化していきます。

今回の議会の傍聴は、保健師が事業化していく過程で、議会ではどのように討議・決定されていくのか学ぶ機会と考えて行いました。

(談:鈴木るり子 教授)



私たちの生活に身近な問題などが討議されていて、ここでいろいろな政策が見直されているのだなと思いました。また、総合計画の中間評価の材料に住民のインタビュー結果を取り入れられていることを知り、住民の思いが反映されていることがとても良いと感じました。

議員の方の質問内容は村民の知りがっていることや村民のために改善して欲しいこと等で、地域の活性化や暮らしについてより良いものにしていくとすることなどを知りました。介護保険の介護認定について、再審査が行えること等、住民にわかりやすい説明や対応をしてほしいと思いました。

住民の住みやすい地域を作っていくために、村では、どのような意図で、どのような政策に取り組んでいるのか、より良い地域づくりのために活発な意見交換がされている場に参加し、地域を考えていく上での貴重な学びとなりました。

なかなか議会の傍聴するという機会はないので、貴重な体験をさせていただきました。学生ということもあり、介護保険や納税などに関する知識に乏しいですが、もっと関心をもって世の中の動きや議員さん方の意見を見て聞いていかなければならないと感じました。

私たちの短大は大釜にあります。実際に私も看護学科のときに篠木地区の子ども会や自治会の行事にサポーター(ボランティア)として参加しました。専攻科では実習でもお世話になっておりますが、小岩井地区のいきいきサロンへ参加するとその回の参加者はいつもより多くなると聞きます。このような現状を把握していただき、今後も地域住民とのかかわりを多く持つ機会を増やしていただければと思います。

質問に対し、各部の部長が誠実に答えている姿が印象的だった。部長を補佐するために課長も出席しており、連携しているところも印象的だった。選挙でしか普段は議員の考えを聞く機会がなかったのだが、実際に議会の傍聴し、議員の考えていることを聞くことができて身近に感じる事ができた。

一人暮らしの高齢者が増えている中、地域とのつながりを持たず閉じこもりになっている高齢の方が多い地域の中の現状を把握し健康を守ることができるのは保健師であり、現在の業務分担されている中では、十分な地域住民の健康を把握できない。地区担当性を中心に保健師としての職の重要性を伝えたい。

